



Cisco IOS XE ソフトウェア バンドルの操作

- [ソフトウェアのバンドルとパッケージについて, 1 ページ](#)
- [スイッチでのバンドルおよびパッケージファイルの場所, 1 ページ](#)
- [Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード, 2 ページ](#)
- [その他の参考資料, 11 ページ](#)

ソフトウェアのバンドルとパッケージについて

Cisco IOS XE ソフトウェア バンドルには一連の Cisco IOS XE パッケージ (.pkg) ファイルが含まれています。スイッチにパッケージファイルをインストールできます。また、IOS XE バンドルからスイッチを起動することもできます。

Cisco IOS XE バンドル (.bin ファイル) の内容に関する情報を表示するには、特権 EXEC モードで **show software package** コマンドを使用します。IOS XE パッケージ (.pkg ファイル) に関する情報を表示する場合も、このコマンドを使用します。

スイッチでのバンドルおよびパッケージファイルの場所

スイッチがインストールモードで実行されると、Cisco IOS XE パッケージ (.pkg) ファイルとプロビジョニングファイル (packages.conf) は、システムボードのフラッシュメモリ (flash:) に保存されます。スイッチがバンドルモードで実行されると、ブートした Cisco IOS XE ソフトウェア バンドル (.bin) ファイルは、システムボードのフラッシュメモリ (flash:) または USB フラッシュメモリ (usbflash0:) に保存されます。

現在スイッチ上で実行中のプロビジョニングソフトウェアに関する情報を表示するには、**show version** 特権 EXEC コマンドを使用します。ディスプレイでは、以下から始まる行をチェックします。

```
System bundle file is....
```

スイッチがインストールモードで実行されると、この行には、ブートした Cisco IOS XE プロビジョニングファイルの名前と場所（通常 flash:packages.conf）が表示されます。

スイッチがバンドルモードで実行されると、この行にはブートした Cisco IOS XE バンドル ファイルの名前と場所が表示されます。

スイッチで実行中の Cisco IOS XE パッケージファイルに関する情報を表示するには、**show version running** 特権 EXEC コマンドを使用します。

スイッチがインストールモードで実行されると、このコマンドではブートしたプロビジョニング ファイルに含まれる一連のパッケージファイルに関する情報を表示します。

スイッチがバンドルモードで実行されると、このコマンドではブートした Cisco IOS XE ソフトウェア バンドルに含まれる一連のパッケージファイルに関する情報を表示します。



(注) Usbflash0: の場合、デフォルトのフォーマットは FAT16 ですが、FAT32 フォーマットもサポートされます。

```
Switch# format usbflash0: ?
FAT16  FAT16  filesystem type
FAT32  FAT32  filesystem type
```

Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード

Cisco IOS XE ソフトウェアをアップグレードするために使用する方法は、スイッチが動作しているのがインストールモードかバンドルモードかによって異なります。

Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード：インストールモード

スイッチがインストールモードで実行されているときに Cisco IOS XE ソフトウェアをアップグレードするには、**software install** 特権 EXEC コマンドを使用して、新しいソフトウェア バンドル ファイルからパッケージをインストールします。ソフトウェア バンドルは、ローカルのストレージメディアからインストールすることも、TFTP または FTP を使用してネットワーク経由でインストールすることもできます。

software install コマンドは指定された送信元バンドル ファイルからパッケージ ファイルを展開し、ローカルの flash: ストレージデバイスにコピーします。送信元バンドルが tftp: または ftp: URL として指定されている場合、バンドルファイルが最初にスイッチのメモリ (RAM) にダウンロードされます。バンドル ファイルはローカルのストレージメディアにはコピーされません。

パッケージ ファイルが展開され flash: にコピーされたら、実行されているプロビジョニング ファイル (flash:packages.conf) が新規インストール パッケージを反映するよう更新され、スイッチではリロードのプロンプトが表示されます。



(注) **software install** コマンドは、スイッチがバンドルモードで動作している場合はサポートされません。**software expand** 特権 EXEC コマンドを使用して、スイッチをバンドルモードからインストールモードに変換します。

Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード：インストール モードの例

この例では、**software install file** コマンドを使用して TFTP サーバにある Cisco IOS XE バンドルからパッケージを展開およびコピーし、新しいイメージにアップグレードする方法を示しています。

```
Switch#
software install file
tftp://172.19.211.47/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
Preparing install operation ...
[1]: Downloading file
tftp://172.19.211.47/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
to active switch 1
[1]: Finished downloading file
tftp://172.19.211.47/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
to active switch 1
[1]: Starting install operation
[1]: Expanding bundle cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
[1]: Copying package files
[1]: Package files copied
[1]: Finished expanding bundle
cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
[1]: Verifying and copying expanded package files to flash:
[1]: Verified and copied expanded package files to flash:
[1]: Starting compatibility checks
[1]: Finished compatibility checks
[1]: Starting application pre-installation processing
[1]: Finished application pre-installation processing
[1]: Old files list:
Removed cat3k_caa-base.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-drivers.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-infra.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-iosd-universalk9.SSA.150-9.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-platform.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-wcm.SSA.03.09.17.EMP.pkg
[1]: New files list:
Added cat3k_caa-base.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-drivers.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-infra.SPA.03.02.00SE.pkg
Added cat3k_caa-iosd-universalk9.SPA.150-1.EX.pkg
Added cat3k_caa-platform.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-wcm.SPA.03.02.00.SE.pkg
[1]: Creating pending provisioning file
[1]: Finished installing software. New software will load on reboot.
[1]: Setting rollback timer to 45 minutes
[1]: Do you want to proceed with reload? [yes/no]:
```

Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード：バンドル モード

スイッチがバンドルモードで動作しているときに Cisco IOS XE ソフトウェアをアップグレードするには、次の手順を実行します。

- 1 バンドル ファイルをローカルのストレージ メディアにダウンロードします。
- 2 **boot system** グローバル コンフィギュレーション コマンドを、バンドル ファイルを指すよう設定します。
- 3 スイッチをリロードします。

Cisco IOS XE ソフトウェアバンドル モードのアップグレード例

この例では、バンドルモードで実行中のスイッチの Cisco IOS XE ソフトウェアをアップグレードする手順を示します。これはバンドル ファイルをフラッシュにコピーするために **copy** コマンドを使用する方法を示します。バンドル ファイルを指示するようにブートシステム変数を設定し、実行コンフィギュレーションのコピーを保存し、最後に、スイッチをリロードします。

```
Switch#
copy
tftp://172.19.211.47/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
flash:
Destination filename [cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin]?
Accessing
tftp://172.19.211.47/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin...Loading
/tftpboot/cstohs/cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
from 172.19.211.47 (via GigabitEthernet0/0):
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!! [OK - 220766688 bytes]
220766688 bytes copied in 124.330 secs (1775651 bytes/sec)

Switch#
Switch#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Switch(config)# boot system switch all
flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
Switch(config)# end
Switch#

*Nov 19 14:02:42.441: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console

Switch#
Switch# write memory
Building configuration...
Compressed configuration from 4941 bytes to 2236 bytes[OK]

Switch# reload
Reload command is being issued on Active unit, this will reload the whole stack
Proceed with reload? [confirm]
```

バンドル実行モードからインストール実行モードに変換

バンドルモードからインストールモードにスイッチの実行モードを切り替えるには、**software expand running** 特権 EXEC コマンドを使用します。このコマンドは、起動された IOS XE ソフトウェアバンドルからのパッケージを展開し、指定されている宛先にそれらおよびプロビジョニング ファイルをコピーします。

スイッチをバンドルモードからインストールモードに変換するために **software expand running** コマンドを使用する場合、**to** 宛先を **flash:** に指定します。コマンドを実行した後、展開されたプロビジョニングファイル (flash:packages.conf) を指定するために **boot system** コマンドを設定し、その後インストールモードで起動するようにスイッチをリロードします。



(注) スイッチがインストールモードで動作しているときは、**software expand running** コマンドはサポートされません。

バンドル実行モードからインストール実行モードへの変換例

この例では、**software expand running to** コマンドを使用して、スイッチ スタック内のアクティブなスイッチをバンドル実行モードからインストール実行モードに変換します。

```
Switch# dir flash:
Directory of flash:/
 7386 -rwx      2097152 Jan 23 2013 14:06:49 +00:00 nvram_config
 7378 drwx         4096 Jan 23 2013 09:35:11 +00:00 mnt
 7385 -rw-      221775876 Jan 23 2013 14:15:13 +00:00
cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
 7389 -rwx         556 Jan 21 2013 20:47:30 +00:00 vlan.dat
712413184 bytes total (445063168 bytes free)

Switch#
Switch# software expand running to flash:
Preparing expand operation ...
[2]: Expanding the running bundle
[2]: Copying package files
[2]: Package files copied
[2]: Finished expanding the running bundle
Switch#
Switch# dir flash:
Directory of flash:/
 7386 -rwx      2097152 Jan 23 2013 14:06:49 +00:00 nvram_config
 7378 drwx         4096 Jan 23 2013 09:35:11 +00:00 mnt
 7385 -rw-      221775876 Jan 23 2013 14:15:13 +00:00
cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
 7391 -rw-      74410468 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-base.SPA.03.02.00SE.pkg
 7392 -rw-      2773680 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-drivers.SPA.03.02.00.SE.pkg
 7393 -rw-      32478044 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-infra.SPA.03.02.00SE.pkg
 7394 -rw-      30393116 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-iosd-universalk9.SPA.150-1.EX.pkg

 7389 -rwx         556 Jan 21 2013 20:47:30 +00:00 vlan.dat
 7395 -rw-      18313952 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-platform.SPA.03.02.00.SE.pkg
 7396 -rw-      63402700 Jan 23 2013 14:16:57 +00:00 cat3k_caa-wcm.SPA.10.0.100.0.pkg
 7388 -rw-         1218 Jan 23 2013 14:17:43 +00:00 packages.conf
712413184 bytes total (223019008 bytes free)

Switch#
Switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Switch(config)# boot system switch all flash:packages.conf
Switch(config)# end
Switch#

*Jan 23 14:28:47.722: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console

Switch# write memory
Building configuration...
Compressed configuration from 4851 bytes to 2187 bytes[OK]

Switch#
Switch# reload
Reload command is being issued on Active unit, this will reload the whole stack
Proceed with reload? [confirm]
```

1 台のスタック メンバから他のスタック メンバへの IOS XE パッケージ およびバンドル ファイルのコピー

スイッチ スタックがインストール モードで実行されている場合、**software install source switch** 特権 EXEC コマンドを使用して、別の（互換性のある）ソフトウェア パッケージを実行中の、他の 1 台以上のスタック メンバへ、既存のスタック メンバから実行中のソフトウェア パッケージをインストールします。

1 つのスタック メンバから別のスタック メンバに IOS XE パッケージおよびバンドル ファイルをコピーする例

この例では、それぞれのスイッチが、異なる（しかし互換性のある）ソフトウェア パッケージを実行する 2 メンバー スタックを示しています。**software install source switch** コマンドは、スタンバイ スイッチ（スイッチ1）で実行中のパッケージを、アクティブなスイッチ（スイッチ2）にインストールする場合に使用します。

```
Switch# show version running
Package: Base, version: 03.02.00SE, status: active
File: cat3k_caa-base.SPA.03.02.00SE.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 21:59:52 PST 2013, by: gereddy

Package: Drivers, version: 03.02.00SE, status: active
File: cat3k_caa-drivers.SPA.03.02.00SE.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 22:03:41 PST 2013, by: gereddy

Package: Infra, version: 03.02.00SE, status: active
File: cat3k_caa-infra.SPA.03.02.00SE.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 22:00:56 PST 2013, by: gereddy

Package: IOS, version: 150-1.EX, status: active
File: cat3k_caa-iosd-universalk9.SPA.150-1.EX.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 22:02:23 PST 2013, by: gereddy

Package: Platform, version: 03.02.00SE, status: active
File: cat3k_caa-platform.SPA.03.02.00SE.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 22:01:46 PST 2013, by: gereddy

Package: WCM, version: 10.0.100.0, status: active
File: cat3k_caa-wcm.SPA.10.0.100.0.pkg, on: Switch1
Built: Wed Jan 09 22:03:05 PST 2013, by: gereddy

Switch#
Switch# software install source switch 1
Preparing install operation ...
[2]: Copying software from source switch 1 to switch 2
[2]: Finished copying software to switch 2
[2]: Starting install operation
[2]: Starting compatibility checks
[2]: Finished compatibility checks
[2]: Starting application pre-installation processing
[2]: Finished application pre-installation processing
[2]: Old files list:
Removed cat3k_caa-base.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-drivers.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-infra.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-iosd-universalk9.SSA.150-9.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-platform.SSA.03.09.17.EMP.pkg
Removed cat3k_caa-wcm.SSA.03.09.17.EMP.pkg
[2]: New files list:
```

```

Added cat3k_caa-base.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-drivers.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-infra.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-iosd-universalk9.SPA.150-1.EX.pkg
Added cat3k_caa-platform.SPA.03.02.00.SE.pkg
Added cat3k_caa-wcm.SPA.10.0.100.0.pkg
[2]: Creating pending provisioning file
[2]: Finished installing software. New software will load on reboot.
[2]: Committing provisioning file
[2]: Do you want to proceed with reload? [yes/no]:

```

バンドルモードで動作するスイッチスタックの場合、1つのスタック メンバーから別のスタック メンバーへバンドル ファイルをコピーするには、次の手順を実行します。

- 1 実行中のバンドルを、スタック中のスイッチから別のスイッチへコピーするには、**copy** 特権 EXEC コマンドを使用します。
- 2 バンドル ファイルを指示するように **boot system** グローバル コンフィギュレーション コマンドを設定します。
- 3 スイッチをリロードします。

次の例では、それぞれのスイッチが、異なる（しかし互換性のある）ソフトウェア パッケージを実行する 2 メンバー スタックを示しています。

```

Switch# copy flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
flash-1:
Destination filename [cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin]?
Copy in progress...
...
220766688 bytes copied in 181.700 secs (1215007 bytes/sec)
Switch#
Switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.

Switch(config)# boot system switch 1
flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
Switch(config)# end
Switch#

```

互換性のないソフトウェアを実行しているSwitchのアップグレード

インストールモードで実行されているスイッチを、スイッチスタック（これもインストールモードで実行されている）との互換性がないソフトウェア パッケージでアップグレードするには、**software auto-upgrade** 特権 EXEC コマンドを使用して、既存のスタック メンバから、互換性のないソフトウェアを実行しているスタック メンバへ、ソフトウェア パッケージをインストールします。自動アップグレードのインストールが完了したら、互換性のないスイッチが自動的にリロードされ、完全に機能するメンバとしてスタックに参加します。



(注)

グローバル **software auto-upgrade enable** コマンドを設定すると、互換性のないソフトウェアがインストール モードで動作しているスイッチがインストール モードで動作しているスタックに参加するときに、自動アップグレード機能が自動的に開始します。詳細については、『*Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)*』を参照してください。

互換性のないソフトウェアを実行しているSwitchのアップグレード例

次に、2つのメンバスイッチスタックの例を示します。スイッチ2はアクティブなスイッチで、スイッチ1は互換性のないソフトウェアを実行しています。

```
Switch# show switch
Switch/Stack Mac Address : 6400.f125.1100 - Local Mac Address
Mac persistency wait time: Indefinite
H/W Current
Switch# Role Mac Address Priority Version State
-----
1 Member 6400.f125.1a00 1 0 V-Mismatch
*2 Active 6400.f125.1100 1 V01 Ready
Switch#
Switch# software auto-upgrade
% Auto upgrade has been initiated for the following incompatible switches: 1

INFO level system messages will be generated to provide status information during
the auto upgrade process

Switch#
*Oct 19 06:59:14.521: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW_INITIATED: 2 installer: Auto upgrade
initiated for switch 1
*Oct 19 06:59:14.522: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Searching stack for software
to upgrade switch 1
*Oct 19 06:59:14.523: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Found donor switch 2 to
auto upgrade switch 1
*Oct 19 06:59:14.523: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Upgrading switch 1 with
software from switch 2
*Oct 19 07:00:47.829: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Finished installing software
on switch 1
*Oct 19 07:00:47.829: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Reloading switch 1 to
complete the auto upgrade
```

スイッチスタック（バンドルモードで実行中）と互換性のないソフトウェアバンドルを使用して、バンドルモードで実行中のスイッチをアップグレードするには、次の手順を実行します。

- 1 実行中のバンドルをスタック内のあるスイッチから別へコピーするには、**copy** 特権 EXEC コマンドを使用します。
- 2 **boot system** グローバル コンフィギュレーション コマンドを設定して、バンドルファイルを指します。
- 3 スイッチをリロードします。

次に、バンドルモードで実行する2つのメンバスイッチスタックの例を示します。スイッチ2はアクティブなスイッチで、スイッチ1は互換性のないバンドルを実行しています。

```
Switch# show switch
Switch/Stack Mac Address : 6400.f125.1100 - Local Mac Address
Mac persistency wait time: Indefinite
H/W Current
Switch# Role Mac Address Priority Version State
-----
1 Member 6400.f125.1a00 1 0 V-Mismatch
*2 Active 6400.f125.1100 1 V01 Ready
Switch#
Switch# copy flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
flash-1:
Destination filename [cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin]?
Copy in progress...
...
220766688 bytes copied in 181.700 secs (1215007 bytes/sec)
```



```

Switch#
Switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Switch(config)# boot system switch 1
flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
Switch(config)# end
Switch#
*Nov 19 16:08:14.857: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Switch# reload slot 1
Stack is in Half ring setup; Reloading a switch might cause stack split
Proceed with reload? [confirm]

```

互換性のない実行モードで実行中のスイッチのアップグレード

バンドルモードで動作しているスイッチが、インストールモードでスタック動作に接続しようとする場合は、**software auto-upgrade** 特権 EXEC コマンドを、互換性のないスイッチの実行パッケージをインストールし、スイッチをインストールモードへ移行するために使用します。自動アップグレード実行変換が完了した後、互換性のないスイッチが自動的にリロードし、インストールモードのスタックに参加を試みます。



(注) グローバル **software auto-upgrade enable** コマンドを設定すると、自動アップグレード機能が、スイッチとインストールモードで動作している互換性がないソフトウェアが、インストールモードで動作するスタックに追加されたときに自動的に開始されます。詳細については、『*Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)*』を参照してください。

互換性のない実行モードで稼働しているSwitchのアップグレード

この例では、インストールモードで実行中の2メンバースイッチスタックを示しています。スイッチ2はアクティブスイッチであり、スイッチ1はバンドルモードで実行中です。

```

Switch# show switch
Switch/Stack Mac Address : 6400.f125.1100 - Local Mac Address
Mac persistency wait time: Indefinite
H/W Current
Switch# Role Mac Address Priority Version State
-----
1 Member 6400.f125.1a00 1 0 V-Mismatch
*2 Active 6400.f125.1100 1 V01 Ready

Switch#
Switch# software auto-upgrade
% Auto upgrade has been initiated for the following incompatible switches: 1

INFO level system messages will be generated to provide status information during the auto
upgrade process

Switch#
*Oct 19 07:17:16.694: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW_INITIATED: 2 installer: Auto upgrade
initiated for switch 1
*Oct 19 07:17:16.694: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Converting switch 1 to
installed mode by
*Oct 19 07:17:16.694: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: installing its running
software
*Oct 19 07:18:50.488: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Setting the boot var on

```

```
switch 1
*Oct 19 07:18:51.553: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Finished installing the
running software on switch 1
*Oct 19 07:18:51.553: %INSTALLER-6-AUTO_UPGRADE_SW: 2 installer: Reloading switch 1 to boot
in installed mode
```



- (注) 互換性のないスイッチをインストールモードに変換するために **software auto-upgrade** コマンドを使用すると、コマンドは、互換性がないスイッチの実行バンドルからパッケージをインストールします。互換性のないスイッチがインストールモードでブートおよびリロードされた後に、スイッチのインストールされたパッケージがスタックと互換性がないことが確認された場合、**software auto-upgrade** コマンドを再度使用します。詳細については、『*Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)*』を参照してください。

インストールモードで実行中でバンドルモードで動作しているスタックに加わっているスイッチを変換するには、次のステップを実行します。

- 1 実行中のバンドルを、スタック中のスイッチから別のスイッチへコピーするには、**copy** 特権 EXEC コマンドを使用します。
- 2 **boot system** グローバル コンフィギュレーション コマンドを設定して、バンドルファイルを指します。
- 3 スイッチをリロードします。

リロードの後、互換性のないスイッチはバンドルモードでブートし、完全に機能するメンバーとしてスタックに加わります。

この例では、バンドルモードで実行中の 2 メンバー スイッチ スタックを示しています。スイッチ 2 はアクティブ スイッチであり、スイッチ 1 はインストールモードで実行中です。

```
Switch#
Switch# copy flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
flash-1:
Destination filename [cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin]?
Copy in progress...
....
220766688 bytes copied in 181.700 secs (1215007 bytes/sec)
Switch#
Switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Switch(config)# boot system switch 1
flash:cat3k_caa-universalk9.SSA.03.12.02.EZP.150-12.02.EZP.150-12.02.EZP.bin
Switch(config)# end
Switch#
*Nov 19 16:08:14.857: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Switch# reload slot 1
Stack is in Half ring setup; Reloading a switch might cause stack split
Proceed with reload? [confirm]
```

その他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
ソフトウェアバンドルとパッケージを管理するコマンド	『Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference』

エラー メッセージ デコーダ

説明	リンク
このリリースのシステム エラー メッセージを調査し解決するために、エラー メッセージ デコーダ ツールを使用します。	https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	--

MIB

MIB	MIB のリンク
この機能によってサポートされる新しい MIB または変更された MIB はありません。またこの機能による既存 MIB のサポートに変更はありません。	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィチャ セットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

RFC

RFC	タイトル
この機能によりサポートされた新規 RFC または改訂 RFC はありません。またこの機能による既存 RFC のサポートに変更はありません。	--

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html